

### 1. 本授業科目の基本情報

科目名 (コード)	資格対策 I	( NGH22P )	
講義名 (コード)	資格対策 I	( NKT22PX )	
対象学科	グローバルビジネス学科	配当学年	2学年
対象コース	グローバルビジネスコース	単位数	2
授業担当者	竹内 玲子	時間数	30
成績評価教員	竹内 玲子	講義期間	春学期
実務者教員	いいえ	履修区分	選択
実務者教員特記欄		授業形態	講義

### 2. 本授業科目の概要

授業の目的 到達目標	日商簿記3級検定試験合格に向けて複式簿記のシステムを学び知識を身につける
全体の内容と概要	検定試験を目標に簿記の基礎知識 (科目・書式) を覚えていく 1年次履修した学生は初級には含まれない範囲を学習する
授業時間外の学修	授業はテキストを中心に進めて行きますが、検定試験対策はプログラムを活用していきましょう
履修上の注意事項等	検定日は6月11日・11月19日・2月25日の3回ですので受験日に合わせて対策を進めましょう

### 3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件			
評価基準	知識 (期末試験点) 60%	自己管理能力 (出席点) 30%	協調性・主体性・表現力 (平常点) 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率×0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90~100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80~89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70~79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60~69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。	

#### 4. 本授業科目の授業計画

回	到達目標	授業内容
1	簿記のしくみと必要性を理解する	簿記の意味と目的 簿記の用語と勘定科目 資産・負債・資本・収益・費用の意味
2	貸借対照表・損益計算書について理解する	貸借対照表・損益計算書とは何か 純損益の計算
3	仕訳の方法・意味を理解し勘定記入ができる	貸借対照表と損益計算書の関係 取引と勘定記入について 仕訳について
4	転記の方法・意味を理解し記入できる	転記について
5	試算表の意味を理解し合計試算表の作成できる	合計試算表とは何か
6	試算表の種類を理解しそれぞれの試算表の作成できる	残高試算表・合計残高試算表とは何か
7	決算の意味を理解し帳簿決算の手続きができる	帳簿決算の手順と帳簿の締め切り 決算後の損益計算書・貸借対照表作成
8	現金預金の管理手順の理解 商品在庫の計算ができる	現金預金の記帳・商品有高帳について
9	掛取引・約束手形・電子記録 債権、債務の会計処理ができる	掛取引の記帳・手形取引の記帳・電子記録債権、債務の会計処理
10	債権・債務について理解し処理ができる	その他の債権と債務① 貸付金・借入金・未収入金・未払金
11	債権・債務について理解し処理ができる	その他の債権と債務② 立替金・預り金・仮払金・仮受金
12	復習	テスト前練習
13	復習	テスト前練習
14	まとめと解説	期末テスト
15	まとめと解説	テスト F B

#### 5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等

教科書	日商簿記3級テキスト
参考文献・資料等	各問題集より練習問題
備考	レベルに応じて日商簿記初級・3級受験を考え進めていきます